

早く結果を求めると、うまくいっても壊れやすい。

ゆっくり結果を求めると、時間はかかっても壊れにくい。

早く結果を求めていますか。

早く結果を求めると、早く結果が得られるのでしょうか。

「それでいいではないか」と思いますが、要注意。

たしかに全力投球で仕事をするのは大切ですが、ひたすら急いで仕事をする意味ではありません。

仕事を急ぎすぎるのは、かえって失敗を引き寄せるものになります。

早く結果を求めると、うまくいっても、壊れやすくなります。

短期間に一気に仕事を進めると、スピードはあっても、質が下がってしまう傾向があります。

仕事の途中で手抜きや考慮漏れが発生しやすくなるため、土台や基本が不十分になる。

その結果、うまくいっても、ちょっとしたトラブルで壊れやすいのです。

早く結果が出ても、すぐ壊れてしまうのでは意味がありません。

壊れにくい状態を作りたければ、時間をかけることが不可欠です。

無駄に時間を消費するのではなく、あくまで質を重視した結果として時間をかけること。

同じ仕事を繰り返すことがないように、1つ1つの仕事を丁寧にこなします。

土台をしっかり固めることができれば、その上に重いものを乗せられます。

細かいところまで入念に作り込めば、全体として頑丈になり、少々のトラブルがあっても壊れません。

時間がかかることを恐れないことです。

仕事の方法と方向さえ正しければ、遅くても大丈夫です。

時間をかけて結果を出せる人が、本当の成功を収めます。



 仕事に疲れたときの言葉 その18

壊れにくい状態を作りたければ、早く結果を求めないようにする。